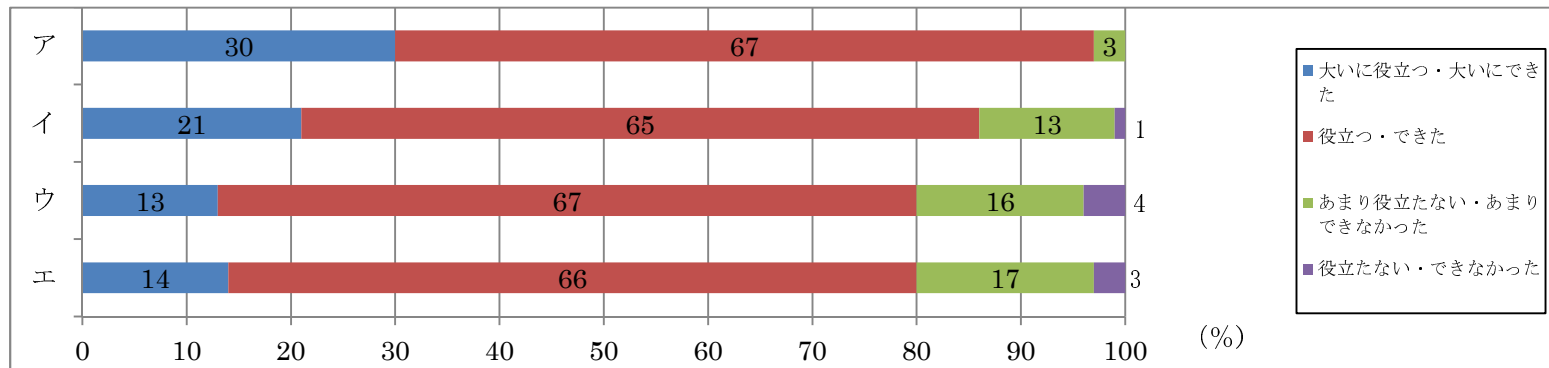


平成 26 年度広島県公民館等職員研修会 アンケート集計

<質問内容>

- ア：「講演の内容は理解できましたか」
- イ：「講演の内容は、職務に役立つものになりましたか」
- ウ：「分科会のグループワークでは、自分の取組や考えを発言することができましたか」
- エ：「分科会の内容あるいは、グループワークの手法は職務に役立つものになりましたか」



<振り返りアンケートの記述から>

中川先生の講演について

- 大分県の現状についての詳しい話を聞くことができました。現代社会の課題に対して、公民館等が担う役割やその方向性が良く分かりました。
- コーディネーターを配置できるかどうかなどの現実的な視点はさておき、自治振興センターの在り方、地域づくりの在り方について考えさせられました。
- 中川先生の話から、数多い地域課題を立体的にとらえ、公民館がコーディネート機能を発揮して、問題解決に当たりながら、地域づくりを行うことが有効であると感じました。

分科会について

- 事例発表では、市や町によって実態が大きく違うところがありますが、住民のニーズや職員の思いは、やはり一緒であったので、共感を持つことができました。
- 限られた時間ではありましたが、他の施設の職員の方と意見交換できたことがとても参考になりました。また、他の公民館や自治振興センター等でのやり方や運営方法を聞くことができて役に立ちました。
- 分科会での研修にもう少し時間があっても良かったと思いましたが、とても内容の濃い研修でした。
- 他地域での取組の様子をもう少し知りたかったです。参加した方の所属の組織体制が異なっているので、話がかみ合わない時間がありました。

研修全般について

- 年1回の研修ですが、毎回とても勉強になります。今後の方向性を考えていく際の示唆となりました。
- 全体のまとめ会においての広島市古市公民館の井手さんの話がとても良く、日頃の連携の大切さを改めて感じました。
- 実践的なものと基本的なものをミックスした研修が必要だと思いました。